

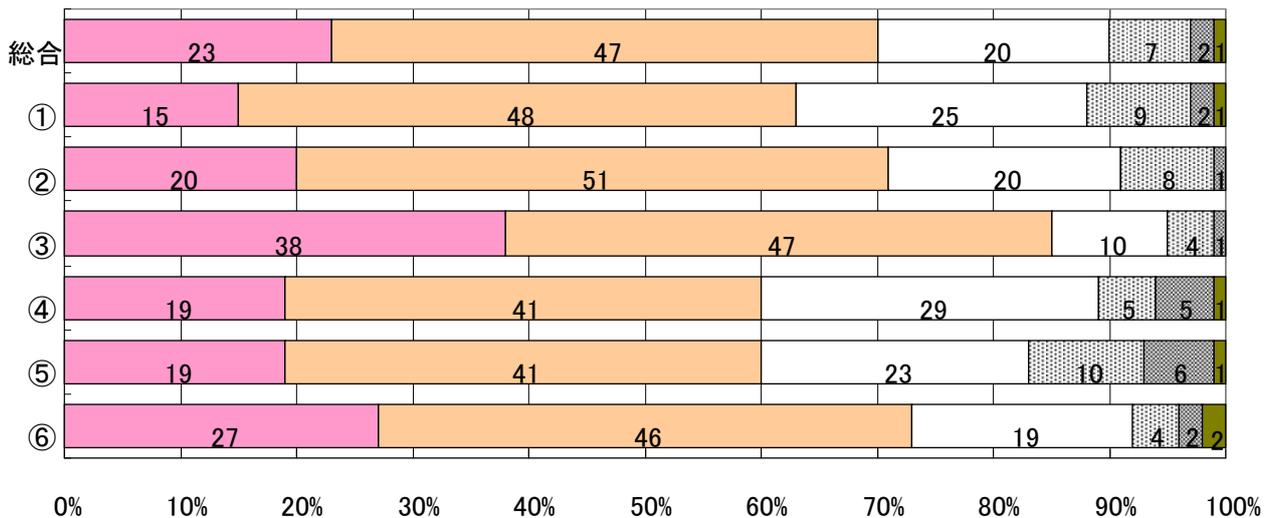
利用者アンケート結果 ～ご協力いただきありがとうございました～

10月27日～11月9日の2週間、来館された皆様に利用者アンケートをお願いしました。結果の一部をご紹介します。

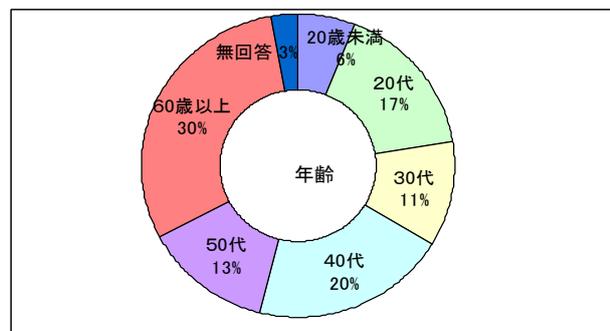
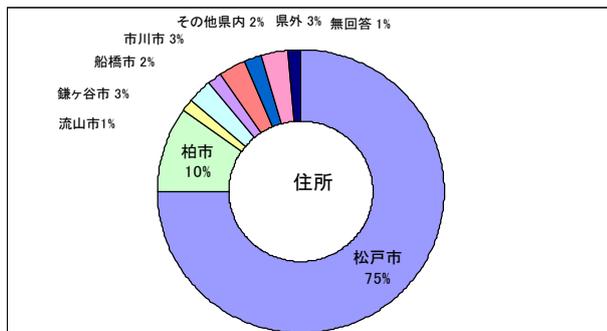
問1 あなたがどのくらい満足しているのか教えてください

- ①お探しの本は、利用できましたか
- ②館内案内図や書架の表示、カウンターの案内などわかりやすいですか
- ③職員の対応はいかがですか
- ④他の図書館からの本の取り寄せの期間や手続きについては、いかがですか
- ⑤資料検索機、インターネット等のパソコンでお探しの情報は得られましたか
- ⑥調べものや探している本のことで、職員に相談したときの回答は的確でしたか

■非常に満足
 ■満足
 ■やや満足
 ■やや不満
 ■不満
 ■非常に不満



サービスの満足度について、6設問とも「非常に満足」「満足」「やや満足」と回答した方が80%以上と高い評価をいただきました。



利用者の住所については、「松戸市」が75%、次いで柏市10%となっています。回答者の30%が60歳以上で、続いて40代、20代の順でした。

9月から11月にかけて行われた西部図書館での行事（報告）

サイエンスカフェ ―私たちの暮らしを支えるロボットたち―

9月1日（木）に、私たちの身近な生活空間の中で活躍するサービスロボットやロボット技術について、現代産業科学館上席研究員の岩崎正彦先生から楽しいお話をうかがい、私たちの暮らしとロボットとの密接な関係を学びました。「アイボ」などロボットのかわいいしぐさに会場も終始和やかな雰囲気でした。



ジョブカフェちば 出張版



9月9日（金）に、千葉県の若者キャリアセンター ジョブカフェちばの講師による応募書類セミナーを開催しました。志望動機の書き方などがよくわかり、就職活動にとっても役立つ内容でした。

役立つ！中高年の再就職支援セミナー

10月14日（金）に、千葉県求職者総合支援センターの講師による再就職セミナーを開催し、たくさんの方にご参加いただきました。みなさんとともに熱心に講義に耳をかたむけ、就職相談も多くされていました。



図書館まなびトーク



11月5日（土）に、西部図書館の利用者の方2名による、図書館を使った生涯学習の発表会を行いました。仏教関係や旅行学など、それぞれ熱のこもった発表で、多くの質問にも熱心に答えていただきました。

教えて！レファレンス

レファレンスとは皆様の「調べもの・探しもの」のご質問に、私ども図書館職員が図書館の資料や情報を使って調査し、回答するものです。カウンターはもちろん、図書館ホームページからでも受け付けています。

*ご質問の内容によっては、お答えできないことがあります（学習課題、懸賞問題等の解答、身上相談、医療相談、法律相談など）。



千葉県の古い地図が見たい

東日本大震災以降、ご自分のお住まいが過去にどんな土地だったのか、地図で調べたいというお問い合わせが多くあります。そこで今回は、過去の地図情報の調べ方をご紹介します。

[] は西部図書館の請求記号と所蔵場所です

◆明治・大正・昭和初期の地図を見るには？

西部図書館では古い時代に発行された地図そのものは所蔵していませんが、次の本の中に古い地図が掲載されています。

『**地図で見る百年前の日本**』（小学館 1998）〔29103/5 開架大型〕

千葉県内の主要都市周辺部について、明治時代のカラーの地形図（迅速測図）が収録されています。

『**大正・昭和東京周辺 1 万分 1 地形図集成 京葉・京浜・多摩地区**』（柏書房 1984）〔2913/55 大型（大型地図架）〕

大正・昭和初期の京葉地区の地形図が収録されています。

『**日本図誌大系 関東Ⅱ**』（朝倉書店 1975）〔2910/2/2-2 開架〕

千葉県内の主要都市周辺の変遷がわかるように、明治から昭和の地形図を並べ、解説しています。



古い地図だけでは場所がよくわからない場合には、現在の地図と見比べてください。西部図書館では、国土地理院発行の2万5千分の1地形図を所蔵しています。書庫にありますので、カウンターにお申込みください。

◆明治時代の地図「迅速測図」

迅速測図とは、明治時代初期から中期にかけて作成された地形図です。千葉県部分については「フランス式彩色地図」と呼ばれるカラーの迅速測図が作成され、これを見ると当時の地形や土地利用状況がよくわかります。

インターネットでは、次のサイトで迅速測図を見ることができます。

「**歴史的農業環境閲覧システム**」（農業環境技術研究所）<http://habs.dc.affrc.go.jp/>

カラーの迅速測図（フランス式彩色地図）を見ることができます。現在の道路、鉄道、河川の場所を重ね合わせることもできます。

「**千葉県防災ポータルサイト**」（千葉県）<http://www.bousai.pref.chiba.lg.jp/portal/>

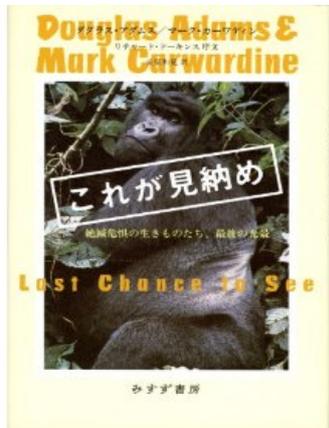
→ →

千葉県について、現在の地形図と明治時代の迅速測図（白黒）を並べて表示したり、重ね合わせて比較することができます。

*「フランス式彩色地図」の復刻版は中央図書館で所蔵しています。（『明治前期手書彩色関東実測図』日本地図センター 1991）

Book Review ちょっと気になる新刊図書

『これが見納め 絶滅危惧の生きものたち、最後の光景』



ダグラス・アダムス [著]

マーク・カーワードイン [著]

みずぎ書房 2011 [請求記号 4804/19]

本書はBBCラジオの番組制作で希少動物を取材した様子が描かれています。1985年から取材が始まり、初版は1990年ですが、本書は2009年刊行の新版を底本とし、さらに脚注に2011年5月現在の最新データや地図を掲載することで、新鮮な情報を提供しています。

内容は、よくまとまったテレビ番組とは違い、自分が出かけて行ってこの目で見たような錯覚をしてしまうほど、思うように物事が運ばない状況などがよく描かれています。紙で作られた本なのに、その土地や動物を取り巻く匂いもかいでしまった思いがします。動物や旅行の好きな人にぜひお薦めしたい1冊です。

西部図書館からのお知らせ

- 現在、12月27日（火）まで、「装丁・口絵・挿絵 デザインの世界ー」と題して、企画展示を行っています。多くの優れた画家やデザイナーと本のコラボレーションをこの機会にぜひご覧いただきたいと思います。
- また、今回は、新年1月5日（木）～3月15日（木）までの期間に「東日本大震災を振り返り、地震・津波に備える」（仮）と題して、正面入口展示ケースと雑誌コーナーを連携させた展示を行う予定です。ぜひお楽しみにお待ちください。
- 年末年始休館案内：12月28日（水）～1月4日（水）まで休館いたします。
- 特別整理期間：平成24年2月27日（月）～3月6日（火）まで蔵書点検のため休館します。休館中の返却は図書館入口前の返却ポストへ投函してください。県立図書館の資料はお近くの市町村立図書館を通してご利用いただけます。

編集後記

未曾有の災害に見舞われた日本列島の一年も残すところあとわずかになってきました。

西部図書館では、「東日本大震災を振り返り、地震・津波に備える」などの企画展示をはじめ、震災及びその後を考える情報提供に今後も努めてまいります。

West Library 千葉県立西部図書館だより

発行日：平成23年12月15日

編集：千葉県立西部図書館

〒270-2252 千葉県松戸市千駄堀 657-7

TEL047-385-4133

<http://www.library.pref.chiba.lg.jp/>

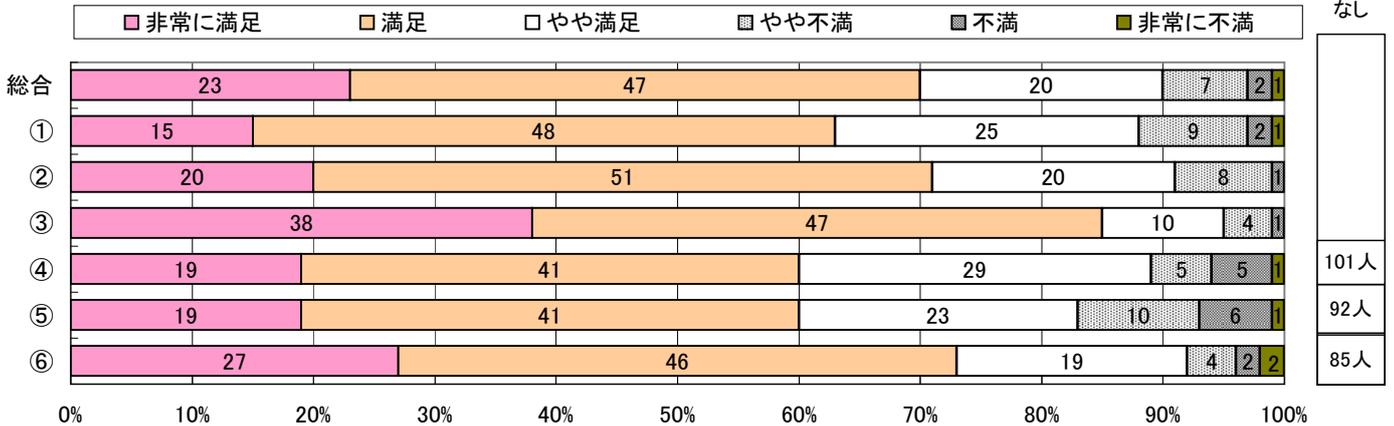
ISSN:0918-7383

西部図書館アンケート結果

平成23年10月27日～11月9日の2週間実施しましたアンケート調査の結果をご報告します。アンケート回収枚数は223枚で回収率は54%でした。アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

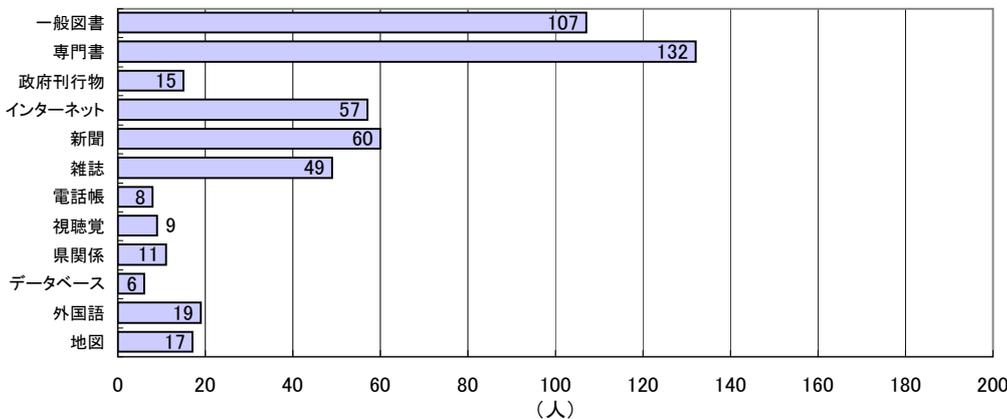
問1 あなたがどのくらい満足しているのか教えてください

- ①お探しの本は、利用できましたか
- ②館内案内図や書架の表示、カウンターの案内などわかりやすいですか
- ③職員の対応はいかがですか
- ④他の図書館からの本の取り寄せの期間や手続きについては、いかがですか
- ⑤資料検索機、インターネット等のパソコンでお探しの情報は得られましたか
- ⑥調べものや探している本のことで、職員に相談したときの回答は的確でしたか



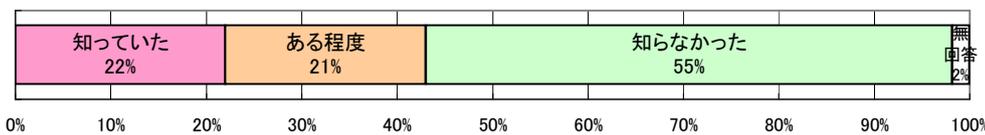
サービスの満足度については、6設問とも「非常に満足」、「満足」又は「やや満足」と回答した方が約80%以上と高い評価をいただきました。また、④～⑥設問に関しては、利用なしと回答した方が昨年より多くなり、回答者全体の約1/3を占めています。

問2 どのような図書館資料・情報をよくお使いになりますか？



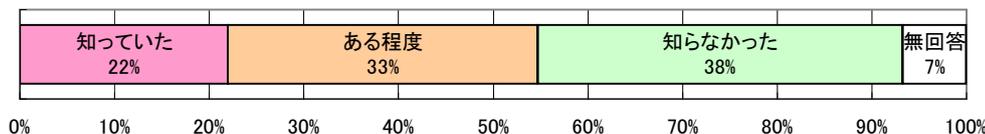
よく利用する図書館資料については、専門書、一般図書の利用が多く、次いで新聞、雑誌となっています。この傾向は昨年度と同じです

問3 県立図書館の資料収集のしかたはご存知ですか？



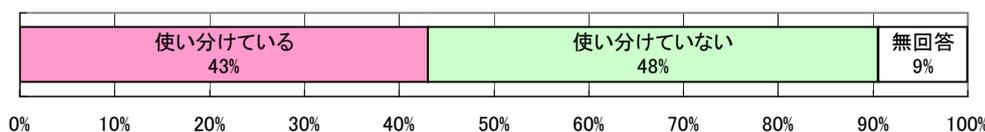
県立図書館では、各図書館の重点収集分野を定め、3館での重複を避けた資料収集をしています。このような県立図書館の資料収集方針の認知度は、昨年度とほぼ同様で、「知っていた」「ある程度知っていた」を合わせて43%でした(昨年度 36%)。

問4① 県立図書館と市立図書館の収集資料の違いをご存知でしたか？

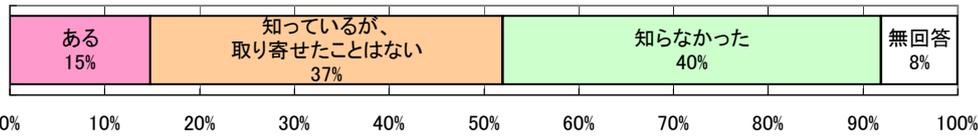


問4については、昨年度とほぼ同様の結果でした。県立図書館と市立図書館の違いについて「知っている」と回答した方は、「ある程度知っていた」も含めて、約半数でした(問4①)。実際に、市町村立図書館との使い分けを行っている方となると、43%にとどまっています(問4②)。問5の市町村立図書館を通じての県立図書館の本の取り寄せについては、利用率は、15%でした。

問4② 県立図書館と市立図書館の使い分けはしていますか？



問5 市町村立図書館を通じて県立図書館の本を取り寄せたことがありますか？

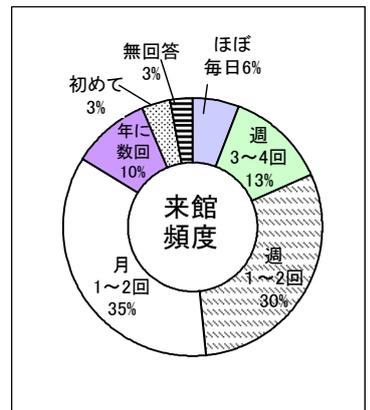
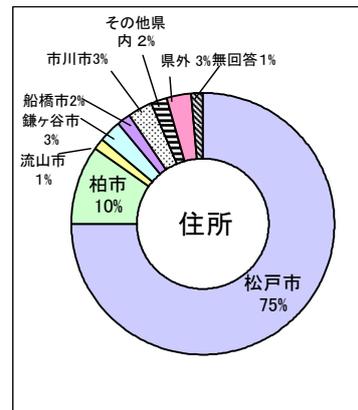
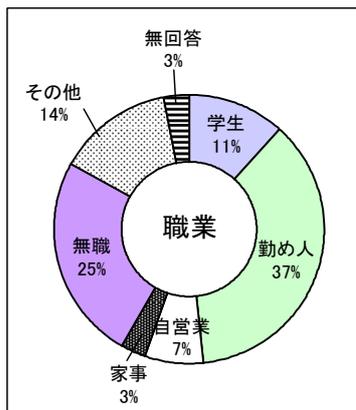
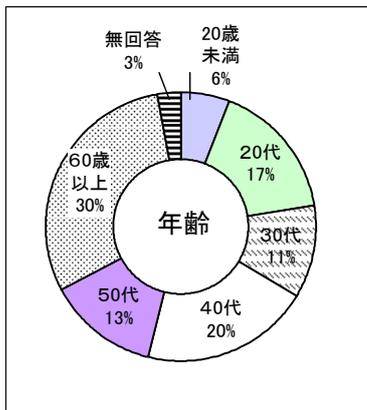
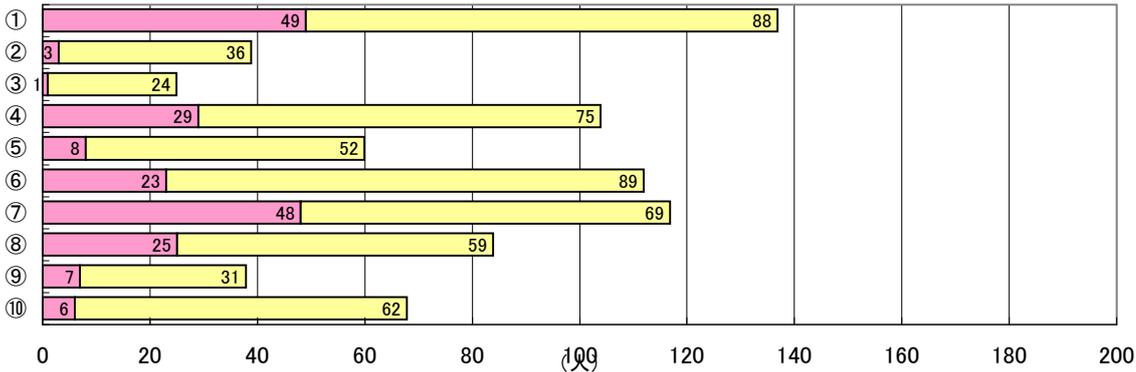


問6 サービスの紹介

- ①資料や情報を探すなど、調べ物の相談
- ②メールレファレンス
- ③パスファインダー
- ④県立図書館にない本やコピーの取り寄せ
- ⑤データベースの利用
- ⑥電子機器席での持ち込みパソコン、電卓の利用
- ⑦県立図書館のホームページの閲覧
- ⑧県立図書館ホームページから本の検索や貸出予約
- ⑨West Library
- ⑩講座やセミナー

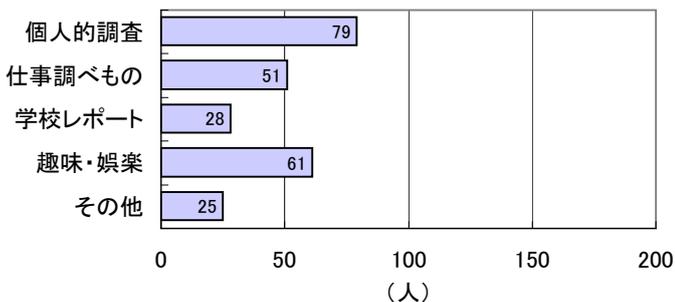
今回お尋ねしたサービスのうち、①調べ物の相談についてが、最も広く知られていました。「知っている」+「利用したことがある」を合わせると、回答者全体の80%を占めます。しかし、②③⑨は「知っている」+「利用したことがある」を合わせても、30%以下でした。様々な図書館サービスについてもっと知って利用していただけるよう、広報に努めてまいります。

□ 利用したことがある □ 知っている

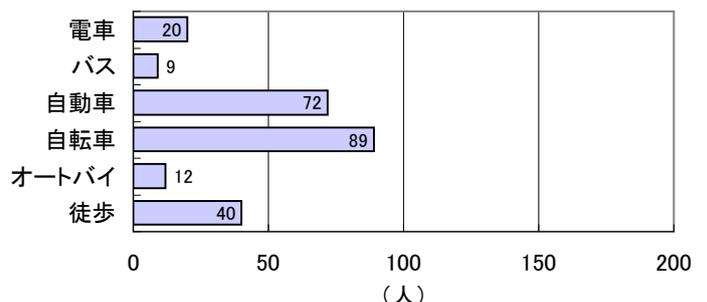


回答者の30%が60歳以上で、続いて40代、20代の順になっています。昨年度のアンケートと比較すると、職業については、「勤め人」の割合が減少し37%、次いで「無職」の人が25%でした。住所については、依然として「松戸市」が75%となっています。今回、柏市、流山市在住の利用者割合がわずかですが減少しています。来館頻度は、月1回以上利用される方が84%で、やや増加しています。

来館目的



交通手段



来館目的は、「個人的な調査」、「趣味・娯楽」が多く、昨年度と同様でした。交通手段としては、「自転車」、「自動車」が多く、続いて「徒歩」の順になっています。「電車」「バス」等の公共交通を利用される方は、依然として少数です。

アンケートへのご協力ありがとうございました。